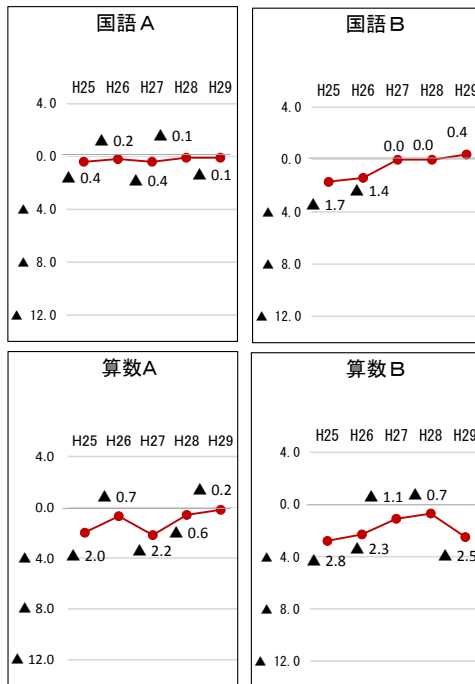


■上川管内小学校の状況(学校数:117校、児童数:3653人)

【上川管内の平均正答率】

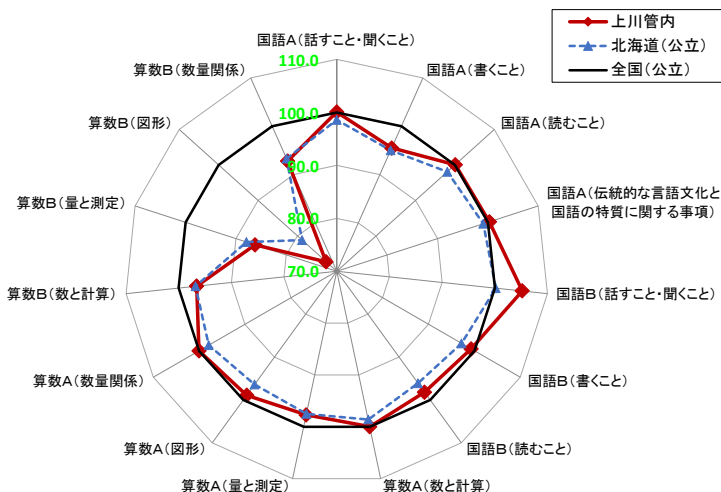
	国語A	国語B	算数A	算数B
上川	75[74.7]	58[57.9]	78[78.4]	43[43.4]
全国	75[74.8]	58[57.5]	79[78.6]	46[45.9]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

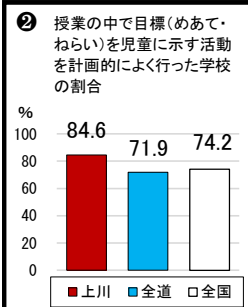


※「管内の平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の経年変化

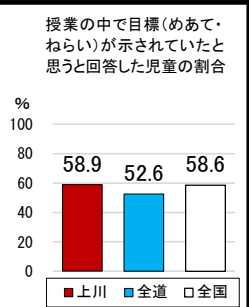
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙

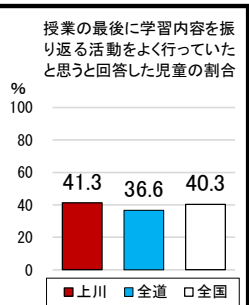
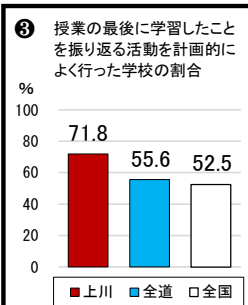
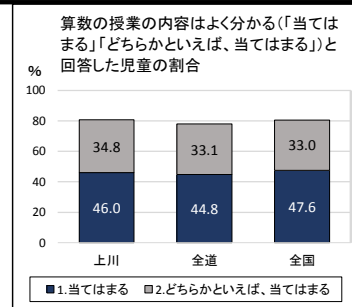
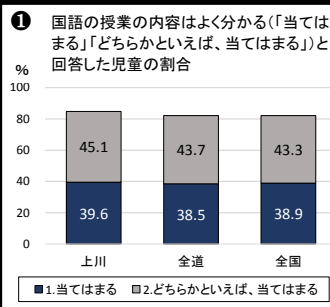


* 児童質問紙



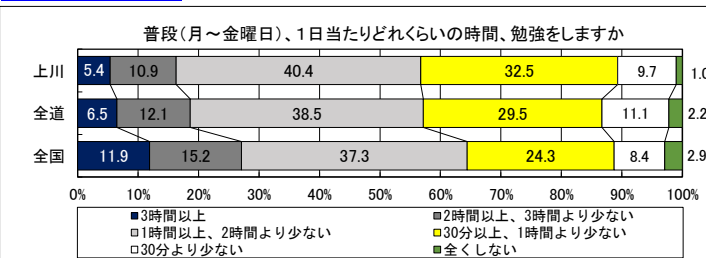
学習に対する関心・意欲・態度

* 児童質問紙



家庭学習

* 児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

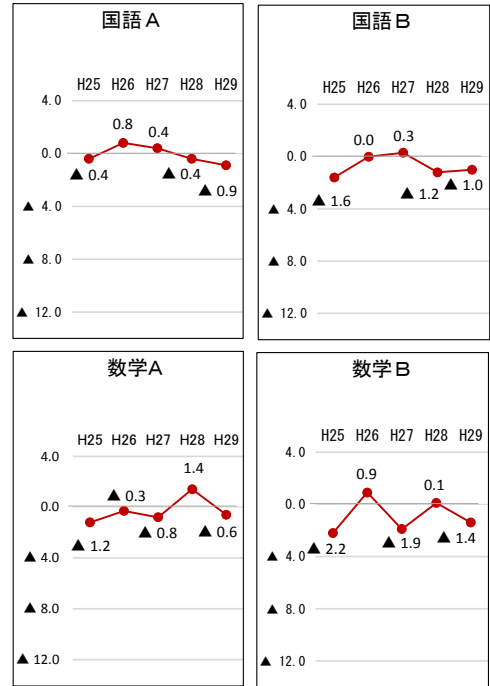
教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全道の平均正答率と比較し、国語A・B、算数Aのすべての領域で上回り、特に、国語Bの「話すこと・聞くこと」、算数Aの「図形」で差が大きい。 ○ 全道の平均正答率と比較し、算数Bのすべての領域で下回っている。特に、算数Bの「図形」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業の内容はよく分かる(「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合は39.6%、算数が46.0%であり、いずれも全道との比較において上回っていることから、今後も、分かる授業づくりについて校内研修等で共通理解を図る取組を継続する必要がある。 ② 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的によく行った学校の割合は84.6%、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童の割合は58.9%であり、いずれも全道との比較において上回っているが、学校と児童との意識の差は、全道と比較して大きくなっていることから、1単位時間の学習内容を明確にした課題を設定する必要がある。 ③ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は71.8%、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は41.3%であり、いずれも全道との比較において上回っているが、学校と児童との意識の差は、全道と比較して大きくなっていることから、1単位時間で身に付いた学習内容を実感できる振り返りを位置付ける必要がある。

■上川管内中学校の状況(学校数:63校、生徒数:3761人)

【上川管内の平均正答率】

	国語A	国語B	数学A	数学B
上川	77[76.5]	71[71.2]	64[64.0]	47[46.7]
全国	77[77.4]	72[72.2]	65[64.6]	48[48.1]

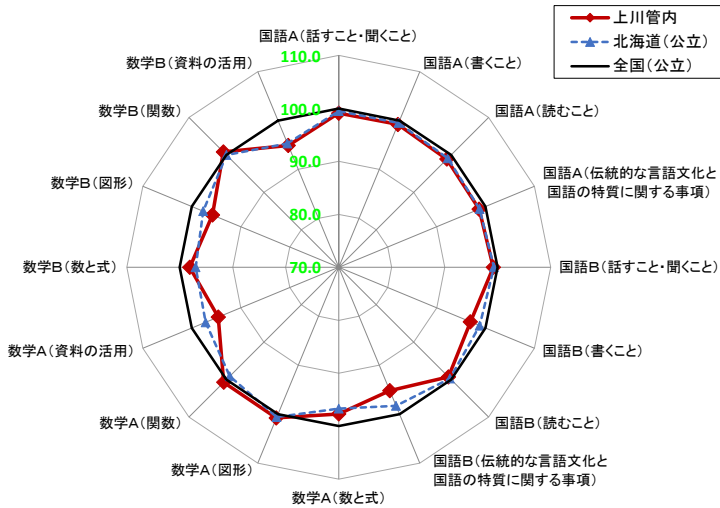
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

【教科全体の状況】

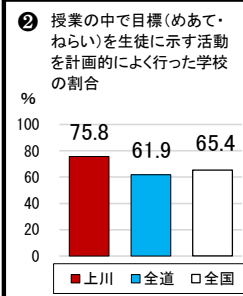
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



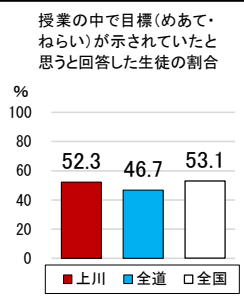
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙

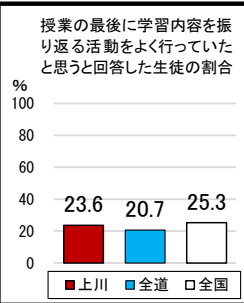
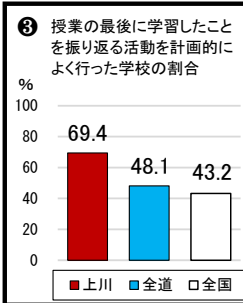
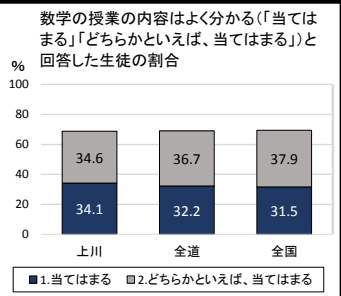
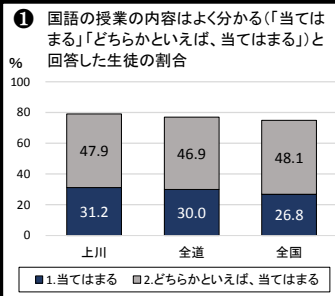


* 生徒質問紙



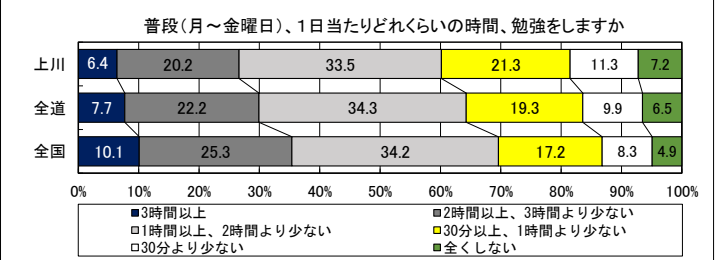
学習に対する関心・意欲・態度

* 生徒質問紙



家庭学習

* 生徒質問紙



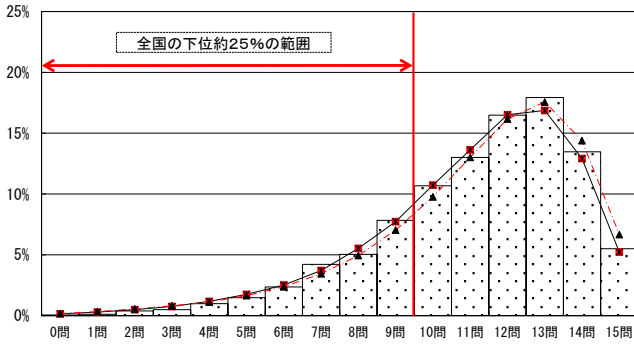
【分析及び改善の方向性】

教科	○ 全道の平均正答率と比較し、数学Aの「関数」で上回っている。 ○ 全道の平均正答率と比較し、国語A・Bの全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Aの「資料の活用」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	① 授業の内容がよく分かると思われた生徒の割合は国語が31.2%、数学が34.1%であり、いずれも全道との比較において上回っていることから、今後も、分かる授業づくりについて校内研修等で共通理解を図る取組を継続する必要がある。 ② 授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的によく行った学校の割合は75.8%、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒の割合は52.3%であり、いずれも全道との比較において上回っているが、学校と生徒との意識の差は、全道と比較して大きくなっていることから、1単位時間の学習内容を明確にした課題を設定する必要がある。 ③ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は69.4%、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は23.6%であり、いずれも全道との比較において上回っているが、学校と生徒との意識の差は、全道と比較して大きくなっていることから、1単位時間で身に付いた学習内容を実感できる振り返りを位置付ける必要がある。

小学校国語A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,653	11.2 / 15	74.7	12.0	2.6
北海道(公立)	35,797	11.1 / 15	73.7	12.0	2.7
全国(公立)	999,683	11.2 / 15	74.8	12.0	2.8

□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、9問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

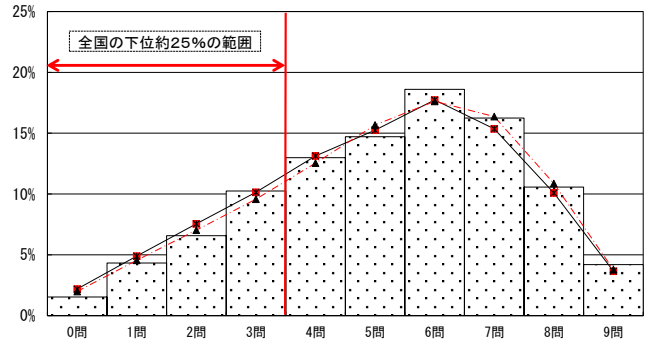
■ 上川管内 □ 全国



小学校国語B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,650	5.2 / 9	57.9	5.0	2.1
北海道(公立)	35,791	5.1 / 9	56.3	5.0	2.2
全国(公立)	999,498	5.2 / 9	57.5	5.0	2.2

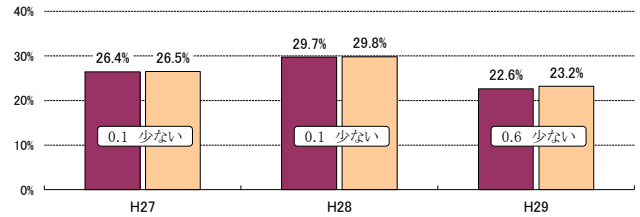
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

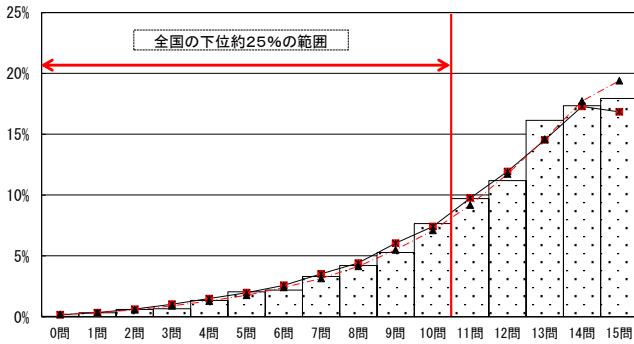
■ 上川管内 □ 全国



小学校算数A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,655	11.8 / 15	78.4	13.0	3.0
北海道(公立)	35,802	11.6 / 15	77.3	12.0	3.1
全国(公立)	999,723	11.8 / 15	78.6	13.0	3.1

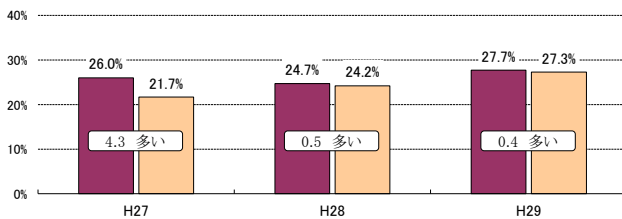
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、10問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

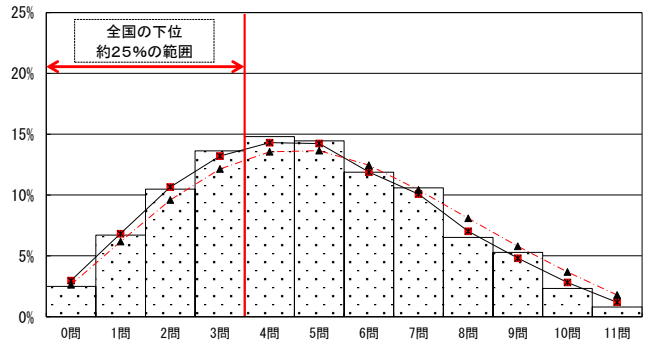
■ 上川管内 □ 全国



小学校算数B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,652	4.8 / 11	43.4	5.0	2.5
北海道(公立)	35,794	4.8 / 11	43.5	5.0	2.5
全国(公立)	999,451	5.1 / 11	45.9	5.0	2.6

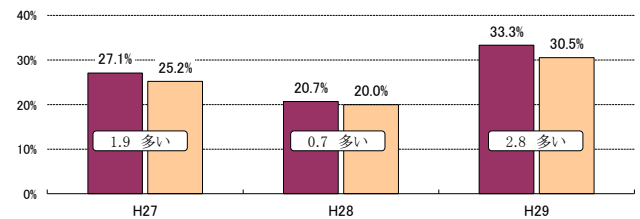
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

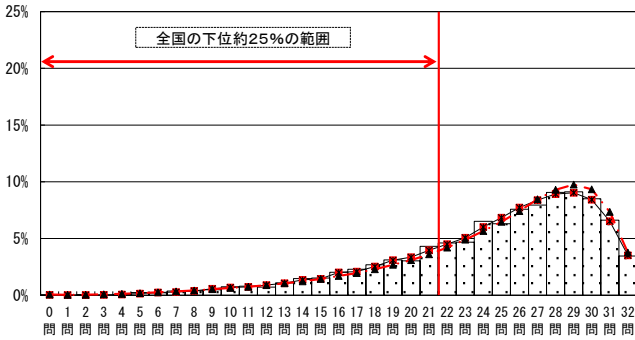
■ 上川管内 □ 全国



中学校国語A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,761	24.5 / 32	76.5	26.0	5.6
北海道(公立)	37,265	24.5 / 32	76.7	26.0	5.6
全国(公立)	982,511	24.8 / 32	77.4	26.0	5.7

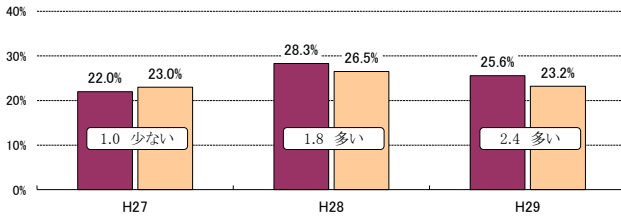
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、21問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

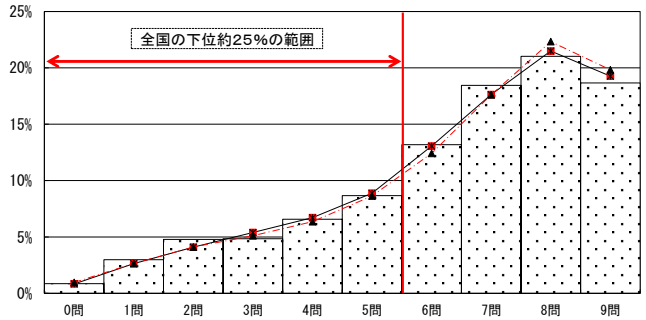
■ 上川管内 □ 全国



中学校国語B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,762	6.4 / 9	71.2	7.0	2.3
北海道(公立)	37,254	6.5 / 9	71.7	7.0	2.2
全国(公立)	982,619	6.5 / 9	72.2	7.0	2.3

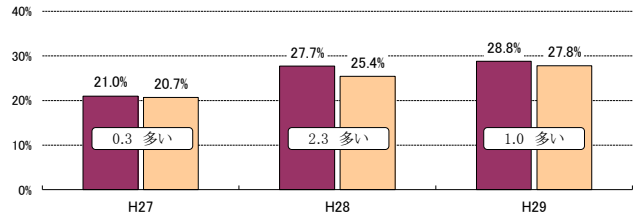
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、5問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

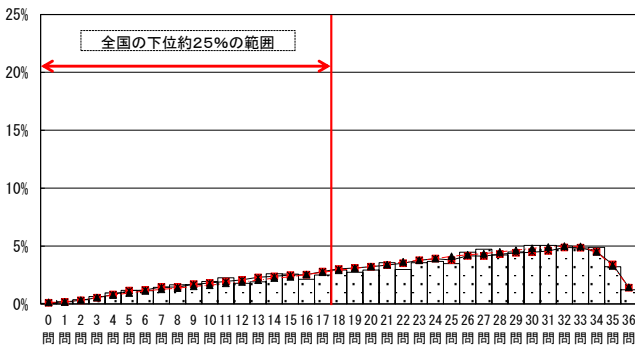
■ 上川管内 □ 全国



中学校数学A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,762	23.0 / 36	64.0	25.0	8.7
北海道(公立)	37,252	22.9 / 36	63.7	24.0	8.6
全国(公立)	982,811	23.3 / 36	64.6	25.0	8.5

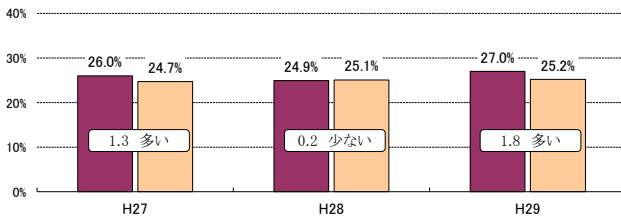
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

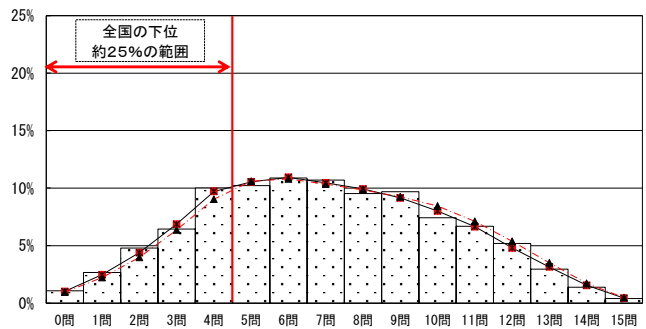
■ 上川管内 □ 全国



中学校数学B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
上川管内	3,758	7.0 / 15	46.7	7.0	3.3
北海道(公立)	37,248	7.0 / 15	46.9	7.0	3.3
全国(公立)	982,786	7.2 / 15	48.1	7.0	3.3

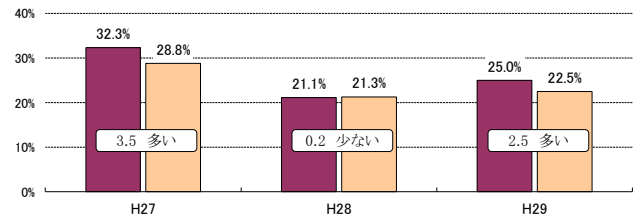
□ 上川管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

■ 上川管内 □ 全国



【参考】【平成26年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

上川管内	全国
28.2%	28.2%
全国との差 差はなし	

小学校国語B

上川管内	全国
21.6%	21.0%
全国との差 0.6多い	

小学校算数A

上川管内	全国
27.2%	25.6%
全国との差 1.6多い	

小学校算数B

上川管内	全国
31.0%	28.1%
全国との差 2.9多い	